

百人一首 文法解析ワークシート（１）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

1番 天智天皇

秋の田の かりほの庵の 苫をあらみ わが衣手は 露にぬれつつ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

2番 持統天皇

春すぎて 夏来にけらし 白妙の 衣ほすてふ 天の香具山

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

3番 柿本人麻呂

あしびきの 山鳥の尾の しだり尾の ながながし夜を ひとりかも寝む

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（２）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

4番 山部赤人

田子の浦に うち出でて見れば 白妙の 富士の高嶺に 雪は降りつつ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

5番 猿丸大夫

奥山に 紅葉踏みわけ 鳴く鹿の 声きく時ぞ 秋は悲しき

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

6番 中納言家持

かささぎの 渡せる橋に おく霜の 白きを見れば 夜ぞふけにける

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（3）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

7番 安倍仲麿

天の原 ふりさけ見れば 春日なる 三笠の山に 出でし月かも

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

8番 喜撰法師

わが庵は 都のたつみ しかぞすむ 世をうち山と 人はいふなり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

9番 小野小町

花の色は うつりにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせしまに

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（４）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

10番 蝉丸

これやこの 行くも帰るも 別れては 知るも知らぬも 逢坂の関

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

11番 参議篁

わたの原 八十島かけて 漕ぎ出でぬと 人には告げよ あまの釣舟

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

12番 僧正遍昭

天つ風 雲の通ひ路 吹きとぢよ をとめの姿 しばしとどめむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（5）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

13番 陽成院

筑波嶺の 峰より落つる みなのかみ 恋ぞつもりて 淵となりぬる

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

14番 河原左大臣

陸奥の しのぶもぢずり 誰ゆゑに 乱れそめにし われならなくに

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

15番 光孝天皇

君がため 春の野に出でて 若菜つむ わが衣手に 雪は降りつつ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（6）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

16番 中納言行平

立ち別れ いなばの山の 峰に生ふる まつとし聞かば 今帰り来む

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

17番 在原業平朝臣

ちはやぶる 神代もきかず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

18番 藤原敏行朝臣

住の江の 岸に寄る波 よるさへや 夢の通ひ路 人目よくらむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（7）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

19番 伊勢

難波潟 短き芦の ふしの間も 逢はでこの世を 過ぐしてよとや

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

20番 元良親王

わびぬれば 今はた同じ 難波なる みをつくしても 逢はむとぞ思ふ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

21番 素性法師

今来むと いひしばかりに 長月の 有明の月を 待ち出でつるかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（８）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

22番 文屋康秀

吹くからに 秋の草木の しをるれば むべ山風を 嵐といふらむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

23番 大江千里

月見れば 千々にものこそ 悲しけれ わが身一つの 秋にはあらねど

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

24番 菅家

このたびは 幣も取りあへず 手向山 紅葉の錦 神のまにまに

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（9）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

25番 三条右大臣

名にし負はば 逢坂山の さねかづら 人に知られで くるよしもがな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

26番 貞信公

小倉山 峰の紅葉葉 心あらば 今ひとたびの みゆき待たなむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

27番 中納言兼輔

みかの原 わきて流るる いづみ川 いつ見きとてか 恋しかるらむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（10）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

28番 源宗于朝臣

山里は 冬ぞさびしさ まさりける 人目も草も かれぬと思へば

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

29番 凡河内躬恒

心あてに 折らばや折らむ 初霜の 置きまどはせる 白菊の花

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

30番 壬生忠岑

有明の つれなく見えし 別れより 暁ばかり 憂きものはなし

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（11）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

31番 坂上是則

朝ぼらけ 有明の月と 見るまでに 吉野の里に 降れる白雪

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

32番 春道列樹

山川に 風のかけたる しがらみは 流れもあへぬ 紅葉なりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

33番 紀友則

ひさかたの 光のどけき 春の日に しづ心なく 花の散るらむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（12）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

34番 藤原興風

誰をかも 知る人にせむ 高砂の 松も昔の 友ならなくに

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

35番 紀貫之

人はいさ 心も知らず ふるさとは 花ぞ昔の 香ににほひける

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

36番 清原深養父

夏の夜は まだ宵ながら 明けぬるを 雲のいづこに 月宿るらむ

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (13)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

37番 文屋朝康

白露に 風の吹きしく 秋の野は つらぬきとめぬ 玉ぞ散りける

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

38番 右近

忘らるる 身をば思はず 誓ひてし 人の命の 惜しくもあるかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

39番 参議等

浅茅生の 小野の篠原 しのぶれど あまりてなどか 人の恋しき

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（14）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

40番 平兼盛

しのぶれど 色に出でにけり わが恋は ものや思ふと 人の問ふまで

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

41番 壬生忠見

恋すてふ わが名はまだき 立ちにけり 人知れずこそ 思ひそめしか

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

42番 清原元輔

契りきな かたみに袖を しぼりつつ 末の松山 波越さじとは

品詞分解：

修辞技法： _____ （掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (15)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

43番 権中納言敦忠

逢ひ見ての のちの心に くらぶれば 昔はものを 思はざりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

44番 中納言朝忠

逢ふことの 絶えてしなくは なかなか 人をも身をも 恨みざらまし

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

45番 謙徳公

あはれとも いふべき人は 思ほえて 身のいたづらに なりぬべきかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (16)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

46番 曾禰好忠

由良の門を 渡る舟人 かぢを絶え ゆくへも知らぬ 恋の道かな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

47番 恵慶法師

八重むぐら しげれる宿の さびしきに 人こそ見えね 秋は来にけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

48番 源重之

風をいたみ 岩うつ波の おのれのみ くだけてものを 思ふころかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（17）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

49番 大中臣能宣朝臣

御垣守 衛士のたく火の 夜は燃え 昼は消えつつ ものをこそ思へ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

50番 藤原義孝

君がため 惜しからざりし 命さへ 長くもがなと 思ひけるかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

51番 藤原実方朝臣

かくとだに えやはいぶきの さしも草 さしも知らじな 燃ゆる思ひを

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（18）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

52番 藤原道信朝臣

明けぬれば 暮るるものとは 知りながら なほ恨めしき 朝ぼらけかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

53番 右大将道綱母

嘆きつつ ひとり寝る夜の 明くる間は いかに久しき ものとかは知る

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

54番 儀同三司母

忘れじの 行末までは かたければ 今日を限りの 命ともがな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (19)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

55番 大納言公任

滝の音は 絶えて久しく なりぬれど 名こそ流れて なほ聞こえけれ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

56番 和泉式部

あらざらむ この世のほかの 思ひ出に 今ひとたびの 逢ふこともがな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

57番 紫式部

めぐりあひて 見しやそれとも 分かぬ間に 雲隠れにし 夜半の月かな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (20)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

58番 大貳三位

有馬山 猪名の笹原 風吹けば いでそよ人を 忘れやはする

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

59番 赤染衛門

やすらはで 寝なましものを さ夜ふけて かたぶくまでの 月を見しかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

60番 小式部内侍

大江山 いく野の道の 遠ければ まだふみもみず 天の橋立

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (21)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

61番 伊勢大輔

いにしへの 奈良の都の 八重桜 けふ九重に にほひぬるかな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

62番 清少納言

夜をこめて 鳥のそらねは はかるとも よに逢坂の 関はゆるさじ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

63番 左京大夫道雅

今はただ 思ひ絶えなむ とばかりを 人づてならで 言ふよしもがな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（22）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

64番 権中納言定頼

朝ぼらけ 宇治の川霧 たえだえに あらはれわたる 瀬々の網代木

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

65番 相模

恨みわび ほさぬ袖だに あるものを 恋に朽ちなむ 名こそ惜しけれ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

66番 大僧正行尊

もろともに あはれと思へ 山桜 花よりほかに 知る人もなし

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (23)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

67番 周防内侍

春の夜の 夢ばかりなる 手枕に かひなく立たむ 名こそ惜しけれ

品詞分解：

修辞技法：

_____ (掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他)

現代語訳：

68番 三条院

心にも あらでうき世に ながらへば 恋しかるべき 夜半の月かな

品詞分解：

修辞技法：

_____ (掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他)

現代語訳：

69番 能因法師

嵐吹く 三室の山の もみぢ葉は 竜田の川の 錦なりけり

品詞分解：

修辞技法：

_____ (掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他)

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（24）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

70番 良暹法師

さびしさに 宿を立ち出でて ながむれば いづくも同じ 秋の夕暮れ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

71番 大納言経信

夕されば 門田の稲葉 おとづれて 芦のまろやに 秋風ぞ吹く

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

72番 祐子内親王家紀伊

音にきく たかしの浜の あだ波は かけじや袖の ぬれもこそすれ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (25)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

73番 権中納言匡房

高砂の 尾の上の桜 咲きにけり 外山の霞 立たずもあらなむ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

74番 源俊頼朝臣

憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ はげしかれとは 祈らぬものを

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

75番 藤原基俊

契りおきし させもが露を 命にて あはれ今年の 秋もいぬめり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（26）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

76番 法性寺入道前関白太政大臣

わたの原 漕ぎ出でて見れば 久方の 雲居にまがふ 沖つ白波

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

77番 崇徳院

瀬を早み 岩にせかるる 滝川の われても末に 逢はむとぞ思ふ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

78番 源兼昌

淡路島 かよふ千鳥の 鳴く声に 幾夜寝覚めぬ 須磨の関守

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (27)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

79番 左京大夫顯輔

秋風に たなびく雲の 絶え間より もれ出づる月の 影のさやけさ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

80番 待賢門院堀河

長からむ 心も知らず 黒髪の 乱れて今朝は ものをこそ思へ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

81番 後徳大寺左大臣

ほととぎす 鳴きつる方を ながむれば ただ有明の 月ぞ残れる

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート（28）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

82番 道因法師

思ひわび さても命は あるものを 憂きにたへぬは 涙なりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

83番 皇太后宮大夫俊成

世の中よ 道こそなけれ 思ひ入る 山の奥にも 鹿ぞ鳴くなる

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

84番 藤原清輔朝臣

ながらへば またこのごろや しのばれむ 憂しと見し世ぞ 今は恋しき

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (29)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

85番 俊恵法師

夜もすがら もの思ふころは 明けやらで 閨のひまさへ つれなかりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

86番 西行法師

嘆けとて 月やはものを 思はする かこち顔なる わが涙かな

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

87番 寂蓮法師

村雨の 露もまだひぬ まきの葉に 霧立ちのぼる 秋の夕暮れ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (30)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

88番 皇嘉門院別当

難波江の 芦のかりねの ひとよゆゑ みをつくしてや 恋ひわたるべき

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

89番 式子内親王

玉の緒よ 絶えなば絶えね ながらへば 忍ぶことの 弱りもぞする

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

90番 殷富門院大輔

見せばやな 雄島のあまの 袖だにも 濡れにぞ濡れし 色は変わらじ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (31)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

91番 後京極摂政前太政大臣

きりぎりす 鳴くや霜夜の さむしるに 衣かたしき ひとりかも寝む

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

92番 二条院讃岐

わが袖は 潮干に見えぬ 沖の石の 人こそ知らね 乾く間もなし

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

93番 鎌倉右大臣

世の中は 常にもがもな 渚こぐ あまの小舟の 綱手かなしも

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (32)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

94番 参議雅経

み吉野の 山の秋風 さ夜ふけて ふるさと寒く 衣打つなり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

95番 前大僧正慈円

おほけなく うき世の民に おほふかな わがたつそまに 墨染の袖

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

96番 入道前太政大臣

花さそふ 嵐の庭の 雪ならで ふりゆくものは わが身なりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (33)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

97番 権中納言定家

来ぬ人を まつほの浦の 夕なぎに 焼くや藻塩の 身もこがれつつ

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

98番 従二位家隆

風そよぐ ならの小川の 夕暮れは みそぎぞ夏の しるしなりける

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

99番 後鳥羽院

人もをし 人も恨めし あぢきなく 世を思ふゆゑに もの思ふ身は

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

百人一首 文法解析ワークシート (34)

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

100番 順徳院

百敷や 古き軒端の しのぶにも なほあまりある 昔なりけり

品詞分解：

修辞技法：

（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：
